

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 野村紀代彦
幹事 山下雅則
会報委員長 藤井邦彦

2021～2022年度 国際ロータリー シェカール・メータ 会長テーマ

Serve to Change Lives 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3159回例会プログラム

[当年度=36回目；当月=2週目]

2022年（令和4年）6月13日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:00 〈食 事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘……〈会 長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 会長挨拶並びに会長報告
7. 新会員挨拶……滝 茂和 会員
横山 裕司 会員
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/20) ……
クラブ協議会 現理事挨拶
(6/27) ……
夕食例会（親睦活動委員会）
17:30～ホテルクラウンパレス知立

2. クラブ協議会……………〈司会：幹事〉

- 13:00 1. 次年度方針の発表 ……次年度会長
2. 次年度委員会別事業計画の検討
……………次年度幹事
13. 点 鐘……〈会 長〉
14. 閉会宣言
13:30 15. 散 会

出席

会員総数 100名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 93名
欠 席 4名 出席率 95.69%
前々回（5/30）の修正出席率 100%

幹事報告

- 1) 6月13日付で滝茂和会員、横山裕司会員が入会されましたので、会員数は100名となりました。滝茂和会員は会場委員会、横山裕司会員は親睦活動委員会の配属となります。
2) 本日、例会終了後に当年度および次年度合同理事・役員・委員長会議を大会議室にて開催致します。関係の方はご出席をお願い致します。

委員会報告

●雑誌委員会

今月の表紙のタイトルは『棚からぼたもち』です。五十嵐仁之さんの最後の毎月、ことわざと絵が微妙に噛み合わなく、最後まで芸術が理解できませんでした。

縦組みの指定記事は、規定審議会でのこれからのロータリークラブについて紹介されています。日本は多くの170の議案を提出する権利を有しているようですが26件しか提出されていないようなので次回3年後の審議会に何か提議するのも良いかもしれません。また、審議会とは別件ですがロータリーの友が200円から250円の値上げになるそうです。

縦組みの記事は、毎回、興味をそそる内容で非常に参考になりました。今回は海洋プラスチックごみの記事です。現代社会では無くてはならない物の一つだからこそ未来の地球に何をしたら良いのか改めて思い知らされる記事でした。マイクロプラスチックの探し方を参考にして週末にでも子供たちとマイクロプラスチックを探して、自分達で確かめて我が家で出来ることを話し合いたいと思います。

以上、本年度のロータリーの友の紹介をさせて頂きました。1年間、下手な紹介に耳を傾けて頂きありが

とうございました。次年度も新しい企画がたくさんあるようです。引き続きロータリーの友をよろしく願います。

会長あいさつ

野村紀代彦



日中かなり暑くなり外に長時間いることがつらい時がありますのでウォーキングするのは5時から6時くらいにしています。その時にはアップルウォッチとイヤホンで音楽をストリーミングしながら歩いています。少し前まではiPodとコードのあるイヤホンで、その前は小さめのCDプレイヤー、その前はウォークマンでカセットテープから聞いていたと思います。以前は、外出している時に誰かと連絡をとるには公衆電話、あったとしてもポケベル、その次は持って歩くには重い携帯電話、その後携帯電話はどんどん小さくなり機能が増え、今はアップルウォッチで電話ができます。

この数年間の携帯電話や音楽用のデバイスと配信システムなどの変化のスピードは驚くべきものと思います。音楽をライブ以外で聴くためにはもちろん録音再生装置が必要です。その始まりは諸説ありますが1880年代にエジソンが「メリーさんの羊」を録音再生させることに成功し円筒型のフォノグラムを発明したといわれています。その後円盤型レコードが開発され音楽の記録媒体はLPレコード、カセットテープ、MD、CDなど短期間の内に次々と商品化されていきました。しかしながらどの記録媒体も売り上げがピークから7年後には半減していきます。そして現在はいつでもどこでも再生機がなくてもストリーミング、ダウンロードで音楽を楽しむことができます。

携帯電話、スマートフォン、そしてそのために電波の進歩、変化のスピードの速さも同様です。記録できるデータ量もメガバイト、ギガバイト、テラバイト、ペタバイトとどんどん増えその処理速度も速くなってきています。アメリカ、インテル社創業者の1人ゴードン・ムーア氏は半導体技術の進歩、正確には集積密度のことですがおよそ2年で2倍になると述べていて、ムーアの法則と呼ばれています。

普段手にするものがどんどん進歩するとその他の科学技術の進歩に対する期待も高まります。しかしながら冷静に考えてみると実際には多くのものはかなりゆっくりとしたスピードでしか進歩していないことが分かります。特に食物やエネルギーの生産や人、貨物の輸送に関しては進歩のスピードが遅いといわれています。先週、フードロスについてお話しましたが一時期穀物生産、特に小麦の生産は伸びましたが1950年以来トウモロコシの生産量は年2%の増加、米の生産量は年1.6%の増加にとどまっています。肉に関しては鶏肉、豚肉の生産量は大幅に伸びていますが牛肉は数%の増加です。ちなみに

数%の増加でも畜肉は膨大な穀物を消費し環境負荷も高まります。

エネルギーの生産効率、車、飛行機などの速度、燃費などの効率性はせいぜい1年2~3%程度しか進展していないといわれています。完全な自動運転、空飛ぶ車、癌をはじめとする様々な病気の治療方法の確立、誰でも行ける宇宙旅行などはすぐ近くに来ているようにも感じますが実際はまだまだ時間がかかるような気がします。



新会員紹介

氏名 滝 茂和
生年月日 昭和46年10月31日
推薦者 太田宗一郎 会員
職業分類 商業銀行
事業所名 株式会社三菱 UFJ 銀行
役職名 刈谷支店長
所属委員会 会場委員会



氏名 横山 裕司
生年月日 昭和41年10月16日
推薦者 嶋津 孝久 会員
職業分類 証券業
事業所名 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
役職名 刈谷支店長
所属委員会 親睦活動委員会



次年度方針の発表

国際ロータリー、地区、クラブ会員の つながりを深めよう

2022～23年度会長 小川 耕示



刈谷ロータリークラブが創立50周年を迎えようとしている2003年12月に入会させて頂き、早や19年、入会時は厄年だった自分が、今や還暦を迎える年となりました。その間、先輩諸兄には多岐にわたるご指導を頂き、会長にご指名頂けるまで育てて

くださり感謝しております。ロータリー生活の半分は、地区への出向の機会を頂き、職業奉仕委員会と研修委員会にてロータリーの本質を学ぶ事が出来ました。まだまだ浅学非才ではありますが、学んできたことをもとに、会員の皆様にごできるだけ情報提供を行っていこうと考えています。

国際ロータリー会長のジェニファー・ジョーンズ氏は、DEI (Diversity 多様性 : Equity 公平さ : Inclusion 開放性) に関する声明を重要視されています。このロータリー DEI タスクフォースは設置されて1年ほどしか経っていないため、まだまだ周知されていないことと思われれます。ぜひ、この考え方を皆様とともに学んでいきたいと思ひます。

ロータリークラブに入会して20年が経とうとしている今でも学ぶ事はたくさんあります。これからも奉仕活動を継続するとともに、新しい会員にたくさん入会して頂き、多様性のある開放的なクラブとなるよう1年間がんばってまいりますのでご支援よろしくお願ひ申し上げます。

2022～2023年度 小川耕示 刈谷ロータリークラブ
会長 運営方針

1. 地域社会に役立つ奉仕事業の実施
2. 多様性のある会員増強
3. 好意と友情を深めることができる例会の開催
4. With コロナの中で安心して参加できるプログラムの実施
5. ロータリー財団、米山奨学会への寄付協力
6. WFF への参加とポリオ根絶募金活動への協力
7. マイロータリーの活用



当年度および次年度合同理事・役員・委員長会議次第

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 次年度会長挨拶 〈次年度会長〉
- III 当年度議題
 1. 第1回トヨタ車体/ロータリークラブカップ
小学5年生サッカー大会協賛について
〈青少年奉仕委員長〉
 2. 年次報告書について 〈幹事〉
 3. その他
- IV 次年度議題
 1. 7月のプログラム(案)について
〈次年度クラブ奉仕委員長〉
〈次年度プログラム委員長〉
 2. 報道関係者との懇談会について
〈次年度公共イメージ向上委員長〉
 3. 刈谷市民管弦楽団第39回定期演奏会
後援名義使用について
〈次年度社会奉仕委員長〉
 4. その他
- V 当年度事業報告及び次年度引継ぎ
- VI 会場監督の所見 〈会場監督〉